

平成 29 年 5 月吉日

各位

宮城県ハンドボールマスターズリーグ
代 表 荒木 功

平成 29 年度
第 11 回宮城県ハンドボールマスターズ選手権
第 6 回宮城県小学生ハンドボール交流戦
大会要綱

- 1 大会趣旨 宮城県のハンドボール愛好者が年齢の垣根を越えて集い、ハンドボールを通して親睦を深め、宮城県ハンドボール界の発展に貢献することを基本理念とする。さらに、本大会の準備から運営までを「すべて参加者の手作りで行なう」という事をお互いに確認し臨むものである。
- 2 主催 宮城県ハンドボールマスターズリーグ
- 3 共催 宮城県ハンドボール協会、仙台市ハンドボール協会
- 4 後援 東北放送、宮城テレビ、仙台放送、東日本放送（申請中）
- 5 日時 平成 29 年 6 月 24 日（土） 9：00～17：00
- 5 会場 田尻総合体育館
宮城県大崎市田尻沼部字早稲田 42 TEL 0229-39-3001
- 6 参加資格 マスターズ：1978 年 4 月 1 日生れ以前の者
但し、1 チーム 2 名まで 1980 年 4 月 1 日生れ以前の者も認める。
小学生：小学生ハンドボールチーム
- 7 参加人数 代表者 1 名、選手は制限を設けない。マスターズ代表者は選手を兼ねる事が出来る。代表者は今大会および今後の連絡者となる。
- 8 参加費 マスターズ：1 チーム ¥4,000 （参加チーム数により変更の場合あり）
小学生：男女別 1 チーム 毎 ¥2,000 （参加チーム数により変更の場合あり）
当日会場にて集金いたします。

- 9 チーム構成 (1) マスターズで、人数不足のチームは他チームからの借用を認めるが、他チームでプレーした者は、自チームではプレーできない。
(2) 試合ではユニホームまたはビブスを着用すること。ビブスが無いチームは主催者側で準備するものを着用する。
- 10 競技運営 1試合審判2名、オフィシャル係2名以上で構成し、当日の進行を妨げないように各チーム事前に選出しておくこと。小学生大会は、審判はマスターズチームで行うが、オフィシャルは小学生チームに割り当てる。審判用ホイッスルは主催者側でも準備するが、衛生上の観点から各チームで準備するのが望ましい。
- 11 試合方式 マスターズ：リーグ戦方式、原則1試合15分1本
小学生：リーグ戦方式、原則1試合15分1本
ただし、参加チーム数により、トーナメント方式や試合時間変更などの場合がある。トーナメントの場合、同点の時は3名の7MTCとする。
- 12 競技規定 試合時間以外は、平成28年度日本ハンドボール協会競技規定による。ただし、宮城マスターズ特別ルールとして、1958年4月1日生まれ以前の者の得点を1ゴール2点とする。
- 13 参加申込 別紙大会申込書に記入の上、平成29年5月31日（水）迄に下記事務局宛にE-mailまたはFAXで申し込むこと。
- 14 懇親会 選手間の親睦が大会趣旨でもあり、今大会の表彰式も兼ねるので、マスターズ選手および小学生指導者は原則参加とします。
日時：平成29年6月24日（土）19:30～
場所：未定（仙台駅周辺）
会費：1名￥4,000（予定）懇親会会場にて集金します。
- 15 その他 ①組み合わせ等は参加チーム確定後決定し、各チーム代表者に連絡する。
②喫煙は所定の場所で行うこと。
③両面テープ使用可。（松ヤニは使用不可）
④試合球は各チームで準備する。
⑤使用済み両面テープ、ペットボトル等のゴミは各自持ち帰ること。
⑥競技中の疾病および負傷は、救急車の手配はするが事後の責任は負わない。
傷害保険等の加入については各チームの責任のもと加入すること。
- 16 お問合せ 宮城県ハンドボールマスターズリーグ事務局 友坂 実
〒982-0003 仙台市太白区郡山字新橋南5-2
携帯 090-4313-3708 FAX 022-247-8072
E-mail alphawave0123@yahoo.co.jp